

Miki
International
Association

vol.
63

2018.3

三木市国際交流協会

2017/12/17 みつきいホール

クリスマスパーティ



恒例のクリスマスパーティには、きらびやかな和服姿の外国人を含む総勢約130名が参加しました。宮永淳会長の挨拶や仲田一彦市長にご祝辞をいただくと参加外国人のみなさんも神妙な面持ちで耳を傾けていました。司会進行は、会員の片山式子さん・岡田ゆみさん・ザックさん・ミッセルさん(ALT)に日本語と英語でお願いしました。

お茶を立てる外国人、母国は違うけれど日本語で会話をしたり、再会を喜んだりする日本人と外国人など、各々が親睦を深めました。衣川亮輔さんが弾き語りのミニコンサートを、モラレス・ダビさんが大道芸を披露され、会場はゲストの演奏や演技に巻き込まれ大いに盛り上りました。楽しい時間もあつという間に過ぎ、萬谷恵子副会長による閉会の挨拶でパーティーはお開きになりました。



着物の着付けは岩崎和子さんグループ、お茶席の接待には長池幸子さんグループにお願いいたしました。ご協力ありがとうございました。

世界の国のゴニチハ③
～ネパール編～

ネパール語

नमस्ते
(ナマステ)

監修：アチャリヤ・ウペンダラさん
&スシラさん 在住10年

COOL MIKI

第1部 英語 de 落語

COOL MIKI(三木ってかっこいい!)『英語de落語』は、司会のたまご家きみこさん、三木市では2回目の出演となる笑福亭縁さん、カナダ出身の桂福龍さん、6回目の出演となるイギリス出身のダイアン吉日さんをお迎えしました。市内はもちろんのこと市外の方々や

外国人の方々など約200名のみなさんにご来場いただきました。

「英語がわかるかしら?」と不安な面持ちの初参加の方々も、演者の皆様の白熱した話術や表情に魅了され、場内は大きな笑いに包まれました。



桂 福 龍 『皿屋敷』

お菊の亡靈が出て恨めしそうな声で「いちまい、にまああい…」と九枚まで数え終わると…。という有名な怪談話をパロディにした落語を一席。今なお幽靈が出ると評判なので見物客が続出し、お菊が皿を数えると連日大盛況。調子に乗ったお菊は…。

笑福亭 縁 『桃太郎』

日本昔話…子供を寝かしつけるのに、親がよく話しました。そんな昔話も、最近の子どもには役に立たないようです…。ある家で父親が桃太郎の話を聞かせながら…。現代を感じさせるお話です。

ダイアン吉日 『TAKOYAKI TIME』

関西では「時うどん」、関東では「時そば」、大阪では…「時たこ焼き?」。

古典落語の「時そば」を、みごとに関西風にアレンジし、たこ焼きを頬張る姿に会場は大爆笑でした。



外国人が体験した日本の



イギリスの駐車場は無料が多いですが、日本は高いし、混んでいて空きを見つけるのが難しい。(イギリス 20代男性)



日本人は働き過ぎだと思います。逆にフィリピンでは、リラックスしすぎる時もあります。(フィリピン 30代女性)

電車に乗った時、誰も私の横に座りません。でも、道を聞いたとき、その場所まで親切に連れて行ってくれました。(ジャマイカ 40代女性)

銀行が午後3時までしか空いてないこと。仕事や用事のある人はなかなか銀行に行けないと思いました。韓国では午後5時までだったと思います。(韓国 30代女性)

日本のバレンタインでは女性が男性にチョコレートを渡します。僕の国では逆で、絶対に男性から彼女にプレゼントを渡します。僕はこの時期どんなプレゼントにするか、ずっと悩みました。(ベトナム 30代男性)

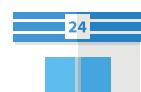


公園内にも自動販売機? ブラジルでは店内だけです。屋外では、多分販売機ごと盗まれます。(ブラジル 50代男性)



スーパーマーケットや大型家電店で流れるテーマソングは、母国はありません。いつまでも耳について離れません。(フィリピン 30代女性)

多くのコンビニが至る所にあること。



(アメリカ 20代男性)

第2部 日本語 de 発表

今回で7回目となるこの会に過去最多の7名が発表しました。市内在住外国人の小学生から30代までの発表者が、母国紹介や三木市での生活について日本語で話しました。年々、増加する三木市在住の外国人の話は、紋切型に慣れてしまった日本人にとって意識啓発の良い機会と捉えています。昨年より熱心に傾聴される人々が増えていることは、多文化共生が推進されている証でしょう。

① ダリン アストン



アメリカ・ウェストバリー市
2016年來日



私は、宣教師として日本に来ています。家族とは遠く離れています。でも、つらいことや悲しいことを乗り越える方法を学びました。去年8月には、自転車で琵琶湖一周もできました。日本でいろいろな人に出会い、日本語で話すことは楽しくてわくわくします。

② 尚 明 輝



中国・鉄嶺市
2017年9月來日



私のお母さんは、「燃えろアタック!」という番組が大好きで、日本人の目標に向けて一生懸命がんばる気質を教えてくれました。だから、通訳の仕事をしたいという目標を持ち、社会勉強もかねて、パン屋さんでバイトをしながら、日本語の勉強をがんばっています。

③ ヒシャーム バダウイ



シリア・ダマスカス市
2015年12月來日



日本に来て2年。ようやく小学校生活にも慣れて、友だちもたくさんできました。今はバスケットボールが大好きで、練習をがんばっています。バスケットボールの大会で2位をとりました。理科が好きなので、将来は、発明家になりたいです。

④ 李 安州



中国・泰安市
2017年9月來日



日本と中国との習慣の違い氷のいっぱい入ったコップ一杯の水でお腹をこわしたこと。「ちゃう、ちゃう!」という意味が分からなくて困ったこと。でも、これから関西弁を理解できるようにがんばります。

⑤ パール マヘンドラ クマール



インド・カンプール市
2012年9月來日



インドでは、毎日、カレーを食べます。本当にものすごくたくさんの種類があります。また、インド人は列車の屋根に座ると思われていますが、ストライキの時だけです。しかし、電車は電気で動いていて危険なので、本当は汽車の屋根の上に座ります。

⑥ 張 大慶



中国・大連市
2016年3月來日



三木に来て、自動車関係の会社で仕事をしながら、日本語を勉強しています。中国と日本の文化の違いなどありますが、楽しく生活しています。あと1年がんばって仕事をして、中国にいる妻・娘・父・母に早く会いたいです。

⑦ チャウ ファム ドック ハオ



ベトナム・ホーチミン市
2014年12月來日



ベトナムの旧暦で祝うお正月[テット]を紹介します。今年は2月16日です。桃や梅の花をかざり、1年ぶりにいろんなところで生活していた家族がみんなそろって、banh chung(バンチュン)というご馳走を作り、食べ語り合います。1年で一番大事な行事です。

第2回国際理解講座 日系人強制収容について



講師 クリストィーン モンターニュさん（シカゴ在住）

父親はアメリカ人、母親は三木市出身のクリスティーンさんは、アメリカ・シカゴの日系人関連施設で勤務された経験があり、現在も人権や人種問題に取り組んでおられます。

講演では、実際の写真や資料を基に西海岸に住む約12万人の日系人が収容所に連行される前後の生活や収容所での生活など、また、日系人だけが送られたのは、人種偏見やアジア人に対しての差別や戦時下の集団ヒステリーが理由だと語られました。解放後も日系一世はアイデンティティの喪失に苦しみ、日本人の親たちは学校でのいじめを恐れ、子どもたちに日本語を教えなくなり、日本の文化を知らない、また、日本語を話せない日系人が増えました。

米国内でイスラム教徒や移民たちへの偏見が強くなっている状況にも言及され、我々は歴史から学ばなくてはならないと締めくされました。



感想の一部

- ・歴史の負の面、表の面を知ることの大切さを学びました。
- ・収容所についての歴史的な事実を知り、改めて戦争による不幸な出来事と認識した。
- ・ひとつの民族が、ひとつの国家を形成したらいいと思うけど、現実は無理だと思う。
- ・最近の世界の様子が、当時と非常に似ている。戦争が起これば誰もが不幸になるという事だ。

感想の一部(受講者60名)

国際料理教室 シリアの家庭料理



2018/2/25 南交流センター 講師 サミア・アレマニアさん
(2015年12月来日)

シリアを含む近隣諸国は世界で最も古い歴史を持つ土地と言われています。オリーブ石鹼発祥の地として広く知られていますが、一説にはコーヒーの発祥地とも言われ、美味しい洗練された料理があります。三木市には40名近くのシリア人が暮らしています。今回は、ダマスカス出身の女性に下記の料理を教えていただきました。日本ではわき役のパセリがいっぱいのサラダに驚きましたが、レモンベースのドレッシングにマッチしてとても口当たりがよく、デトックス効果大とのことで、アラビアの食文化の奥深さに感心しました。



ケバブ

材料
(4人分)

羊または牛肉ミンチ… 500g
塩（しお）…………… 小さじ1
胡椒（こしょう）……… 小さじ1/2
ガーリックパウダー… 小さじ1/2
※無しても良い
トマトの缶詰（生でも可）……… 3缶
玉ねぎ…………… 1.5 個
ピーマンまたはパプリカ……… 2個

レンズマメのスープ

材料
(4人分)

レンズマメ …… 250 g
※洗っておく
玉ねぎ …… 半個～1個
にんじん …… 1本
水 …… 1リットル
コンソメ顆粒 …… 大さじ1
ターメリックパウダー… 大さじ1
クミン …… 大さじ1

ケブラー（サテタ）

材料
(4人分)

パセリ …… 一束
キャベツ …… 4枚 芯は使わない
トマト …… 2個 粗くきざむ
きゅうり …… 2本 粗くきざむ
ネギ …… 2本 小口切り
ブルグル ※ …… 100g 湯に10分くらい浸ける
塩 …… 小さじ1
レモン …… 2個 搾る
ミントパウダー …… 大さじ1
オリーブオイル …… 大さじ4

作り方

①ミンチ、塩、胡椒、ガーリックパウダーを混ぜてこねる。手で握つて指より少し太いくらいの長さ、太さにして並べておく。
②玉ねぎとピーマンは薄く切る。トマト・玉ねぎ・ピーマンを鍋に入れ、30分くらい煮る。
③オーブンの天板に②を入れて平らにならす。その上に①の肉を並べて170℃で20分焼く。

作り方

①玉ねぎはみじん切り、にんじんはすりおろす（みじん切りでも良い）。
②鍋に①と塩、コンソメ・ウコンパウダーを入れて30分煮込む。
※味を見て濃いようなら水を足して味をととのえる。

作り方

①野菜は洗って全部きざむ。ブルグルは湯に浸けて柔らかにする。
②レモンは搾っておく。
③塩、ミントパウダー、オリーブオイルをよく混ぜて、①の野菜と合わせる。
※ブルグル…主にデュラム小麦等の複数の種のコムギの挽き割りから作られる食糧用の穀物である。

第3回国際理解講座 フィリピン20年の活動報告

NPO法人サルボン 今泉 光司 監督

1部 フィリピンドキュメンタリー映画3本上映&今泉監督トーク

- 史上最大の台風ヨランダが直撃したレイテ島。第二次世界大戦中、同じ場所で台風が米軍を襲い、日本軍はそれを神風と言いました。全てを失った現地人の声をお聞きしました。
- 戦前に両親がフィリピンに移住し、そこで生まれた写真家ルディー古屋氏。戦中は日本スパイだと言われ、日本に送還されたものの生活になじめず、心は常にフィリピンと共にありました。
- 1945年マニラでの戦闘に巻き込まれ亡くなった10万人のフィリピン人住民を追悼する式典「メモラレマニラ」。学生たちが被害者の手記を読み上げ、平和への願いを発信しています。



フィリピンに興味を持ったきっかけについて

映画監督になりたくて、世界を自分の目で見ようと旅していました。ヨーロッパのある酒場で「アキヒト(昭和天皇)は元気か?」と友人に訪ねられたことが衝撃で、歴史調べていくうちに、第二次世界大戦下のフィリピンでの日本軍について知りました。これは知っていないとまずいんじゃないかなと思い、活動を始めました。



日本とフィリピンのこれからについて

今、フィリピンは親日国だといわれていますが、日本人にはもっと歴史を知りたいと思います。勉強し、過去を知って接することで、必ず仲良くなれると思います。僕はそうでしたから。

2部 日系フィリピン人のトーク

日系フィリピン人3名が、日本にゆかりのある自身のことや三木市での生活について話しました。第2次世界大戦前、戦中とフィリピンで生活した日本人がいたこと、そして、三木市に暮らす日本にルーツを持つフィリピン人がいること、日頃の交流では知りえない話を聞くことができました。戦争が人々の人生に影響した事実を知るとともに、平和の大切さを実感しました。

木村ドミニクさん
外国語助手
2016年9月来日

父は日本人、母はフィリピン人。私は日本人がテクノロジーを発展させつつ、歴史や古き良き文化や習慣を重んじることに感心しています。半年あまりの間に日本の食生活のおかげで30kgも体重が落ち、健康になりました。

ミキチオルボダさん
小学3年生
2014年12月来日

ぼくのひいおばあちゃんは子どもの頃、戦争の時にお父さんと一緒にフィリピンに行って、死ぬまでそこに住んでいました。ぼくは、ひいおばあちゃんの国、安全できれいな日本にずっと住みたいのです。

コニーサントスさん
幼児英会話講師
2016年3月来日

私の祖父は、戦前に漁師としてフィリピンに渡り、フィリピン人女性と結婚しました。その後、大戦が始まり、日本の戦局が不利になると敵から逃れるために日本人の多くは山へ隠れ、私の祖父はそこでマラリアで亡くなりました。

外国人と地域の人々との交流

2017/11/23 三木城跡・ナメラ商店街

三木ナメラン



三木ロータリークラブに後援いただき2回目の出場。イギリス、インドネシア、シリア、フィリピン、ブラジルの5か国混成チームが力を合わせ、見事完走しました。ランニング途中で獲得した野菜は、皆で分けあい、来年のチャレンジを誓いました。

2017/11/25 中央公民館

城下町のど自慢



三木市ALTのカールソンさんは、母国アメリカで「スキヤキソング」として知られている「上を向いて歩こう」を流暢な日本語で落ち着いて歌いました。アラビア語と日本語で歌い上げたシリア人姉妹のラニームちゃん、タスニームちゃんとナガムちゃんは今回で2回目の出場でした。外国人の出演で会場に異国の風が吹きました。

2017/12/5 総合保健福祉センター

ホストファミリー受入

PHD協会(公財)を介して、三木市総合保健福祉センターで研修する東南アジア出身の女性3名が三木市に滞在されました。ホストファミリーには、藤田さん、中和さん、中村さん、今西さんにご協力いただきました。

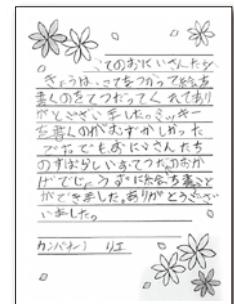


2018/1/13 常三郎株式会社・中央公民館

三木金もの体験講座



魚住常三郎さんの鉋(かんな)工場見学に大学生たちと一緒にきました。鉋削(かんけつ)りの体験をして、透き通ったように薄い鉋くずに驚いていました。それから、三木金物工業組合青年部のご協力のもと、鎧(よろい)を使ったアートに挑戦。それぞれ真剣に作業に取り組み、素敵な作品を作り上げました。最後に、大学生の振り返りのプレゼンを見せてもらって、今日一日をふりかえり、お世話になった方々にお礼の手紙を書きました。



2018/2/5 三木商工会議所

三木みどりロータリークラブ



イギリス、シリア、ベトナム、フィリピン、ブラジル、スペイン、ネパール、韓国、中国の9カ国、総勢13名の外国人が例会に招かれました。2、3名ずつが各テーブルにつき、会員の方と談笑する姿に言葉を超えた交流を実感しました。三木市では、異文化交流の定着が着実に進んでいます。

出前講座



2018/1/20 西脇市大野隣保館

にしわきジュニアじんけん教室

協会のアラビア語講師で日本語教室受講生のナーイフ・アブドュル・カリームさんが講師に招かれ、児童に母国シリアについて映像やクイズで紹介しました。子どもたちはアラビア語で名前を教えてもらい、それを紙に書き、世界にひとつだけのしおりを作成しました。遠い中東を感じた子どもたちはアラビア語の挨拶「アッサーラーム アライコム(皆に平和を)」とお互いに何度も交わしながら、握手してお別れしました。

2018/2/10 中央公民館

世界のスイーツ作り～タイのお菓子教室～



協会会員の中尾プラパッソンさんが、子どもたちにタイのスイーツの作り方を指導しました。まず、スライドでタイの紹介、そしてよいよ、“カノム・カイ・ノッククラター”というお菓子づくり。ふかしたサツマイモをマッシュし、片栗粉、ココナッツミルクと少々の小麦粉を混ぜ、団子状にして油で揚げて出来上がり。他にも思い思いの形のクッキーも作り、子どもたちは大満足でした。



翻訳ボランティア活動!



日本語の理解が不十分な外国人は情報収集が難しく、行政サービスがあっても知り得ることができません。そのため、漢字にルビ振りをする、やさしい日本語表記などの方法も周知されつつありますが、読めるようになるにはかなりの年数がかかります。そこで、協会では国際語である英語に翻訳をし、より多くの外国人が重要な情報を入手する活動を進めています。今回は妊婦さんへの案内やファミリーサポートセンターの子育て支援のリーフレットの翻訳に取り組みました。



姉妹都市交流だより

今夏、姉妹都市豪州フェデレーション市へ三木市民訪問団が派遣されます。昨年、合併により新市フェデレーション市が誕生し、三木市で姉妹都市交流20周年を祝いました。今回は彼の地で両市間の再調印、ホームステイを通じフェデレーション市民の皆様と親睦、友好を深めてまいります。

三木市生活スタートブック ポルトガル語版完成間近!

三木市在住のブラジル人は200名以上です。日系2世や3世の方は、会話は何とかできるものの文字となると難しく、情報収集などは困難と聞きます。今年度は、やさしい日本語(ルビ振り)とポルトガル語で、三木市で生活していくうえで役立つ情報を伝えます。翻訳にご協力いただいたのは、協会員で、日系ブラジル人のフランシスコ志岐さんと高橋ウイリアンさんです。ありがとうございました。

ことばの教室受講生募集

あなたの外国語学習を三木市の国際理解・交流に活かしてください！

開催場所：三木市立教育センター

※⑯のみ三木市立吉川町公民館

申込み締切
4/13(金)まで
(先着順)

1回 90分 1クラス定員 18名

No.	クラス名	講 師	曜日・時間	初回	回 数	料 金	内 容
1	英会話実用	Kent Macaskill	月・19:00	5/7			会話力のブラッシュアップ
2	韓国語中級	崔 英叔	火・19:00	5/8			日常会話・リスニング(テキスト有)
3	英会話中級	Jules Flores					日常会話・英検準2級程度
4	英会話初級A	外国人講師	水・19:00	5/9			日常会話・英検準3・4級程度
5	英会話入門	神澤 恵美	木・10:00	5/10		30,000円	入門学習者(テキスト有)
6	英会話初級B	新田 俊子					初級学習者(テキスト有)
7	英会話初級C	外国人講師	木・19:00				日常会話・英検3・4級程度
8	中国語初級	山口玉花・市川佳佳					初級・中級学習者(テキスト有)
9	スペイン語初級	カルダス マサコ	金・19:00				日常会話(テキスト有)
10	News in English	倉橋 哲雄	第2・4水・19:00	5/9	年間 15回	15,000円	英語ニュースの聴解・読解など
11	英会話初・中級	Clayton Wildy	第2・4土・13:30	5/12			日常会話・英検3級程度
12	ベトナム語入門	ドック ハオ	第1・3・5水19:00	5/16	5回	5,000円	簡単な会話の練習など
13	通訳翻訳にトライ	河越 恭子	第1・3・5金10:00	5/18	年間15回	3,000円	外国人のための情報発信ツール作成
14	日本語全般	ボランティア	月・19:00	5/7	年間30回	無料	会話練習・読み書き(ペア学習)
15	英会話初級D	戸田 昌樹	水・19:30	5/9	年間30回	30,000円	日常会話・英検3・4級程度(テキスト有)

※当協会に入会し、年会費2,000円(消費税込)が別途必要です。

※受講料は講座初日にお願いします。納められた受講料はお返しきできませんのでご了承ください。

※各教室の見学はできませんのでご了承ください。

※5名以下の場合、開講できないことがあります。

問
申
合
込
せ
み

三木市国際交流協会
三木市上ノ丸町10-30(三木市役所4階)
Tel & Fax 0794-89-2318

日本語ボランティア養成講座

三木市在住の外国人が、日本語がわからず、とても困っています。

ぜひ、この養成講座を受けて、「外国人の日本語学習」を支援する活動に参加してみませんか？外国人が話せなくても大丈夫です。異文化交流の良い機会になります。

日 程 4月7日、14日、21日(土) 10時～12時

場 所 教育センターセミナー室1

内 容 日本語ボランティアの心得、方法、実習など

講 師 尾形 文(兵庫教育大学非常勤講師、神戸松陰女子大学非常勤講師)

費 用 会員無料、一般2,500円

日本語でべちゃくちゃ

外国人住民と日本語で
フリートークしましよう

日 程 5月～7月 第1、3土曜日
10:30～12:00

場 所 MIA事務所(予定)

参 加 費 100円

チットチャット イン イングリッシュ

外国人住民と英語で
フリートークしましよう

日 程 5月～7月 第1、3土曜日
13:00～14:30

場 所 MIA事務所(予定)

参 加 費 300円

外国人のための生活相談

Consultation for foreign resident

・生活に関する全般 About living
(英語・スペイン語) English・Spanish

*他の言語は要相談

*For other languages,
please contact us.

FMみつきい
放送

76.1MHz

毎月水曜日12:35～
外国人スピーチ、
子ども英語暗唱、
多言語情報発信

地域や学校での多文化共生の 促進には、出前講座を

ご利用ください

・三木市の国際交流について
・外国人とお話ししてみよう

など

編集あとがき



今年度も法人・団体会員、一般会員の皆様のご理解やご協力のもと、事業を無事終えることができました。心より感謝申しあげます。会員の皆様が主導になり、日本語教室やホストファミリーなど各種ボランティア活動にご尽力いただき、異文化交流、多文化共生が推進されました。通訳翻訳活動においては、日本人と外国人ボランティアが共同作業をし、日本語が不十分な同胞の支援にご協力をいただきました。

4月に行われた米国バイセリア市との姉妹都市交流では、市民訪問団が彼の地に開園した三木市公園を祝い、両市の絆を深めてまいりました。また、10月には豪州フェデレーション市訪問団が三木市を訪れ、姉妹都市交流20周年を祝いました。そして、今年8月に三木市訪問団がフェデレーション市を訪問いたします。

今後も、年々増加する外国人住民と三木市民を繋ぐ役目を担う協会として活動を続ける所存ですので、どうぞよろしくお願いします。

編集・発行

三木市国際交流協会

Miki International Association

〒673-0492 三木市上の丸町10-30(市民ふれあい部 市民協働課)

【TEL&FAX】(0794) 89-2318

【E-mail】kokusai@city.miki.hyogo.jp

【HP & facebook】[三木市国際交流協会](#) 検索